

令和6年度 (数学A) シラバス

教 科	数学	科 目	数学A		
単 位 数	2	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	高等学校 数学A (数研出版)		副教材	4プロセス (数研出版) チャート式解法と演習数学 I + A (数研出版)	
学習目標	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	第1章 場合の数と確率	<ul style="list-style-type: none"> ・場合の数を求めるときの基本的な考え方についての理解を深め, それらを事象の考察に活用できるようにする。確率の意味や基本的な法則についての理解を深め, それらを事象の考察に活用できるようにする。
2 学期	第2章 図形の性質	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図形と空間図形の性質についての理解を深め, それらを事象の考察に活用できるようにする。
3 学期		

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、本質や他との関係を認識し、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・確認テスト ・ノートや課題 ・自己評価